

# 施策評価シート（平成29年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

総合計画 中期 プラン	政策No.	3-5	政策名	芸術文化の振興	政策の 目指す姿	地域の歴史や文化、先人に誇りを持ち、芸術文化に親しんでいます	施策主管 課	生涯学習課	施策主管 課長名	藤原 睦
	施策No.	1	施策名	芸術文化活動の推進	施策の 目指す姿	身近な場所で芸術文化に触れ、芸術文化活動を行っています	関係課名			
	現状と課題									

## ◎ 前年度の評価の振り返り

<p>(前年度評価時の今後の方向性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民芸術祭等に高校生や大学生が参加できるように、各団体等と協力をしながら進めるとともに若者に対する周知を図っていく。</li> <li>・子ども向けの芸術文化に関する講座等の充実を図る。</li> <li>・文化会館の改修に向けて検討する。</li> </ul> <p>(反映状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の高校に美術等を教えている芸術団体加盟会員を通じて、絵画・写真等への高校生の参加が増えてきている。</li> <li>・小学生アートセミナーは、マンネリになっている事業をいったん中断し、別メニューの事業にした結果、前年度比約100人、計画値と比べ71人増加した。</li> <li>・文化会館の改修については、公共施設マネジメント計画に沿って改修計画を策定していく。平成29年度は文化会館大ホール吊物装置・スノコ滑車やターボ冷凍機操作盤の改修などを実施した。</li> </ul>
---

## 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

<p>(1)芸術文化に触れる機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○優れた作品の鑑賞機会の提供             <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化会館主催事業、萬鉄五郎記念美術館企画展示事業</li> </ul> </li> <li>○芸術文化施設の整備の検討             <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設マネジメント計画に鑑み、所管する芸術文化施設(特にも文化会館)の整備を検討する。</li> </ul> </li> <li>○美術作品等保管場所の整備の検討             <ul style="list-style-type: none"> <li>・保管場所について内部検討</li> </ul> </li> </ul> <p>(2)芸術文化活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○芸術活動の発表の場の提供             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民芸術祭</li> </ul> </li> <li>○市民の芸術文化活動の支援             <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化団体補助</li> </ul> </li> </ul>
--

## 2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	H31
市民芸術祭参加者数・入場者数	市民が、どの程度身近な場所で芸術文化に触れたり、活動を行っているのか、その状況を示す指標	出典:生涯学習課 市民芸術祭の会場ごとに参加者数と入場者数の実数を捕捉する。	千人	目標値	14	14	15	12	12	12
				実績値	12	11	12	15		

## 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	<p>■成果指標「市民芸術祭参加者数・入場者数」・・・【達成度a】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花巻市民芸術祭は芸術団体の加盟者のみならず、個人での出品や市内高校の文化部、近隣の保育所からの出品があり、幅広い年代にわたる多くの参加者によって、実施された。</li> <li>・天候、曜日にも恵まれたこともあったが、岩手県芸術祭賞受賞作品を入りに展示するなど工夫した結果、前年度に比べて2,000人余り増加した。</li> <li>・花巻市民芸術祭実行委員会は、芸術文化活動を行う団体で組織されており、市も実行委員会に名を連ねている。市としては各種会合の都度、市民芸術祭のPRを行うなど、側面からの支援に努めた。</li> </ul>

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度		成果
			対象 直結度	意図 直結	
1	芸術文化推進事業	生涯学習課	一致	直結	A
	小学生アートセミナーの開催(参加者191人)、はなまきまるごと芸術のまち(市所蔵美術品の貸し出し)				
2	芸術文化推進事業	文化会館	一致	直結	B
	文化会館主催事業を開催(公演回数6回)				
3	芸術文化促進支援事業	生涯学習課	一致	直結	A
	市民芸術祭の開催(30件)、文化団体等の支援				
4	萬鉄五郎記念美術館企画展示事業	萬鉄五郎記念美術館	一致	直結	A
	企画展覧会と関連事業の開催(企画展5回)				
5	美術普及活動推進事業	萬鉄五郎記念美術館	一致	直結	B
	萬鉄五郎祭関連事業として、児童等写生会や美術研修会を開催				

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)  
 ・なし

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)  
 ・目標を設定する際に、アンケートを重視してその結果を反映させていることから、アンケート結果を分析するとともに、事業を計画する際に興味を促すような広報活動を行う。

(新たに取り組むべき事業はないか)  
 ・なし

6 施策の総合的な評価

(課題)  
 ・事業のアンケート結果のより精密な分析が必要である。  
 ・興味を促すような広報活動が必要である。

(今後の方向性)  
 ・アンケートの分析結果を反映させた講座を企画する。  
 ・広報はなまき以外に、ホームページ、SNSやFMはなまき等PR方法を増やす。